

No.21

2024

3月1日号

高崎市PTA連合会広報紙

たかさき倶楽部

Parent Teacher Association

あなたは何プロ？ ブロック担当が紹介する
各校の特色ある取り組み

2024 winter

高崎市内84ある小・中・特別支援学校のPTAが繋がり活動し、お互い学び・高め合う場、それが高崎市PTA連合会です。

今回の特集は、8つに分かれているブロックから選び抜かれた学校の取り組みを紹介。高崎市PTA 連合会での各活動報告も掲載しました。

今後の参考になる号に仕上がりましたので、是非ご一読下さい。

第2ブロック

2 上郊小学校



ふれあいボランティア

上郊小学校では、毎年恒例の環境整備作業「ふれあいボランティア」が9月8日(土)に行われました。休みの日にも関わらず、たくさんの保護者・児童・先生方に集まってくれました。雨天のため室内の作業が中心でしたが、普段行き届かない天井の扇風機やエアコンなど細かいところまで清掃を行いました。この活動により、子どもたちは気持ちよく2学期のスタートが切れました。

第3ブロック

3 入野小学校



縦割り班掃除

入野小学校は、縦割り班活動を行っています。特に縦割り班掃除を行っている、高学年児童が低学年児童の面倒を見ながら掃除をします。大掃除の翌日などは、高学年が低学年の机を教室に入れて並べることが伝統になっています。この縦割り班活動が波及して、休み時間でも学年の壁を越えて一緒に遊ぶ姿がみられます。

また、保護者による「お掃除ボランティア」が児童の掃除をサポートしてくれています。



第1ブロック

1 上室田小学校



八木節

百年を超える歴史がある上州尾根下連八木節保存会の皆様に指導していただき、子どもたちは学習発表会で花や傘を持って踊ります。運動会では毎年、保存会の方々の笛や太鼓に合わせて、地域の皆様や先生方も一緒に輪になって踊り、一大行事を締めくくります。代々伝わる上室田小学校オリジナルの歌詞は、地域との繋がりを一層強め、子どもたちの心に残ります。



第2ブロック

2 群馬中央中学校



地域の行事に参加

群馬中央中学校は地域の行事に積極的に参加しています。毎年秋に行われている上野国分寺祭りには演劇部とサッカー部が参加しました。

演劇部は歴史劇の国分寺創建物語という演目を上演しました。サッカー部は当時豪族の間で流行った蹴鞠遊びを披露しました。

このように、地域の人達と交流し、地域の歴史に触れることは子どもたちにとってもそこに住む人達にとっても貴重な体験です。



第4ブロック
4 新町第二小学校



新町サポーター

子どもたちが安心して安全に過ごすためには、学校・保護者だけの力では、目が行き届かないことがあります。学校・保護者・地域全体が協力し、温かく見守ることで、子どもたちが自分らしく輝ける土台作りになると考えています。この地域の力を形にしたものが新町地区が誇る【新町サポーター】です。この新町サポーター制度は平成17年から始まり、現在300人以上のサポーターがいます(多いときは500人以上)。登下校の見守り、行事や校外学習の安全確保、入学説明会時の託児、地域のパトロールなど様々な場面でサポーターの方々が新町第二小を支えてくれています。



第4ブロック
4 矢中中学校



花づくりは人づくり

矢中中学校では、「花づくりは人づくり」を目標とし、開校1年目より38年間生徒がペチュニアの花を育て、地域に配布している伝統的な行事があります。

生徒たちは、花に向き合い、毎日世話をすることで、粘り強さや思いやりの心を学んでいます。地域の方からは「花がきちんとしている時期は子どもたちの心も安定している。」と、大変好評を得ています。学校や生徒と地域をつなぐペチュニア栽培を自慢の伝統行事として、これからも伝えていきたいと思ひます。



第5ブロック
5 乗附小学校



ペットボトルロケット大会

乗附小学校ではPTAイベントとして「ペットボトルロケット大会」を行いました。子どもたちが笑顔になるイベントができないかと考え、昨年からはじめました。今年は、ストラックアウトや釣りゲームも加わり、子どもも大人も楽しんでいました。また小学校近くのぐんまハーブ様や2店のキッチンカーにも協力していただき、美味しいカレー、ピザ、焼き菓子などの販売も行いました。行列ができるほど好評で、子どもも大人も笑顔あふれる1日となりました。



第5ブロック
5 倉賀野中学校



聞かせて大先輩

倉賀野中学校では令和4年度から「聞かせて大先輩」という活動を始めています。

地域の方や保護者の方からボランティアを募り、様々な職種の方にお集まり頂き、一年生を対象にそれぞれのお仕事の内容について生の声を届けて頂いています。

令和4年度は、10を超える職種の方にご協力を頂きました。様々なお仕事の実声な声を子どもたちに届けることが出来たのではないかと考えています。

令和5年度も実施し、10名以上の方に手を挙げて頂きました。この活動を今後も続けていくことで倉賀野中学校の子どもたちの将来設計の一助になっていけたらと考えています。



第6ブロック
6 西部小学校



異年齢集団の活動

西部小学校では、年間を通じて「たてわり班活動」を行っています。これは、学年やクラスを越えた異年齢集団の活動です。1～6年生の児童がそれぞれ「赤城1～4班」「榛名1～4班」「妙義1～4班」に所属します。運動会の団対抗も同じメンバーです。6月に「顔合わせ集会」を行い、その後は月1回ずつ「たてわり遊び」があります。「へびじゃんけん」「しっぽとり」「だるまさんがころんだ」など、低学年の子も楽しめるようにと上級生が工夫して企画・運営します。秋には6年生が下級生に本を読み聞かせる「たてわり班読み聞かせ」や、レドリボンを作る活動も行いました。



第7ブロック
7 佐野小学校



「星を観る会」を4年ぶりに開催しました

PTA主催の恒例行事でしたが、コロナの影響でここ数年は中止、2023年に4年ぶりに開催しました。はじめにお招きした講師の方から惑星や星座に関する説明を聞いた後、校庭に備え付けられた数台の天体望遠鏡で木星や土星などを観察しました。講師の方から直接教えてもらいながらの望遠鏡を使用した観察なので、とてもわかりやすかったと思います。当日は200名以上が参加し、参加者からは「講師の説明がわかりやすく興味を持てた」「子どもが天体に興味を持つきっかけになった」「また来年も参加したい」という声が聞けました。



第8ブロック
8 中央小学校



開校150周年 PTA から PTCA へ!!

中央小学校は今年度開校 150 周年を迎える歴史ある小学校です。この節目の年に中央小PTA は「保護者」「学校」に「地域 (community)」を加え「PTCA」として新たな一歩を踏み出しました。学校の枠を超えて、家庭、そして地域が一体となり未来を担う子どもたちをチームとして見守っていこうという取り組みです。

150 周年の事業として、現在、記念誌の発行、ドローン撮影、中庭の整備、屋外用テントの購入など様々な記念事業に取り組んでおります。さらに、2月 22 日には音楽センターにおいて記念式典を開催いたします。地域に見守られ、育てられているという感謝の気持ちをお伝えできればと思っています。



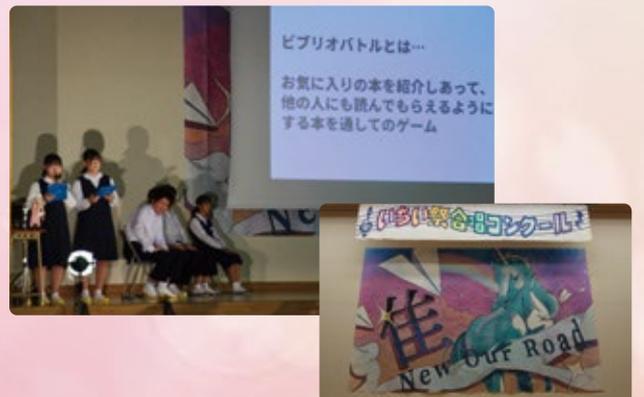
第8ブロック
8 第一中学校



ビブリオバトル

第一中学校では、毎年10月下旬に『いちい祭』が行われます。『いちい』は、一中のシンボルツリーである『いちいの木』から名付けられています。

今年は、3年ぶりの通常開催となり、体育館ステージに飾られた全校生徒で作った巨大壁画をバックにいくつものイベントが行われました。その中でも、今年で9回目を迎えるビブリオバトルは、生徒全員が自分の好きな本を選び、各クラス各学年の予選を勝ち抜いた人だけが、本選である『いちい祭』で本を紹介できる関心の高いイベントのひとつです。白熱の発表、投票の結果、今年のチャンプ本が『そして誰もいなくなった』に決まりました。



◎ 群馬県PTA家庭教育研究集会

令和5年11月1日(水)群馬県生涯学習センター
テーマ「子どもの生きる力をはぐむ家庭教育の充実」
～明るい未来のために 学ぼう 話そう つなごう～

県内各地から約180名の参加をいただき、全体会及び分散会を実施いたしました。

多くの皆様に支えられて開催できましたこと、厚く御礼申し上げます。
全体会、第3分散会「ネットリテラシー」については、県P連ホームページにて後日配信を予定しております。是非、ご覧になってください。



◎ 家庭教育セミナー

5月25日(木)、10月18日(水)に家庭教育セミナーを行いました。
家庭教育は全ての教育の出発点です。しかし現代では様々な理由により、家庭の教育力の低下が指摘されています。家庭教育を社会全体で支える必要があると考え、子どもたちの為にPTAが地域と手を取り合って、出来る事を模索していきたいと考えております。
5月25日のセミナーでは、全体で今年度の事業フローを共有。10月18日には高橋憲示氏を講師に招き、【『子どもの秘密基地』から学ぶ仕組み作り】と題して、家庭教育の大切さを社会全体で考え、自由な発想と多様な視点で議論できるきっかけとなりました。
高橋憲示氏の内容を踏まえ、私達に出来る取組を家庭教育委員会メンバーでそれぞれグループに分かれて話し合い、資料作成を行い、2月1日にはグループ発表会を行う為、準備しております。発表を通して、各々が子どもたちの為に出来ることへの気付き、学ぶことでそれぞれ周りの方へ伝播していくことを切に願っております。



◎ 日本PTA創立75周年記念式典

高崎市立南陽台小学校PTAが令和5年度優良PTA文部科学大臣賞(団体)、現市P連 田邊 郁也会長と星野 雅代副会長のお二人が、令和5年度日本PTA会長表彰(特別・個人)を受賞し、11月24日(金)にホテルニューオータニ(東京都千代田区)にて表彰式が執り行われました。



◎ 第60回研究大会

12月9日(土)高崎市文化会館大ホールにて、第60回高崎市PTA連合会研究大会が開催されました。ご来場いただきました皆様をはじめ、ご協力いただいた関係者の方々に感謝申し上げます。

今年度の大会テーマは、『84の可能性 ～PTAと地域がつながる～』。高崎市内にある84校の小中特別支援学校ネットワークの活用と可能性を考えました。

研究大会事前プログラムでは、活動エリアの異なる単位PTA会員が集まりWG(ワーキンググループ)を開き情報交換と交流を深め、それぞれ単位PTA活動への大きなヒントを得ることができました。

研究大会当日は2部構成。第1部は、群馬県内の学校にも関わりのある落語家 林家たけ平氏と前橋市出身の落語家 柳家小もん氏による落語会。第2部では、パネルディカッション(大喜利風)。人気番組「笑点」の大喜利風に、着物姿のPTA関係者がWGでの研究結果を発表。落語家の進行で、会場が一体となった笑いのある楽しい研究大会となりました。

本研究大会をきっかけに84校のネットワークを活用し、子どもたちの明るい未来につなげたいと思います。



令和5年度 高崎市PTA連合会本部役員



今年度の本部役員
の紹介はこちら



今年度の情報委員
の紹介はこちら

高崎市PTA連合会オンライン

市P連のホームページ・Facebook(担当:情報委員会HPグループ)では、各PTAのさまざまな活動の取り組みを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。
また、ホームページへの掲載を希望するPTAも随時募集しています。

お問い合わせ/市P連事務局
jimukyoku@takasaki-pta-net.com



ホームページ



Facebook

研究大会をおえて。(欠席された役員は除く)